

## 富田林市こどもの権利条例制定に向けた 関係団体等アンケート調査 ご協力のおねがい

皆様には、日頃より市政にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

富田林市では、市全体でこどもの権利を理解・尊重し、こどもの最善の利益を図りながら、こども一人ひとりの成長を促進する社会の実現に向けて、「富田林市こどもの権利に関する条例」の制定を検討しています。

条例制定にあたっては、こどもや大人、関係団体等の皆様の声を幅広くお聴きし反映することが重要であることから、こども・大人・関係団体等に対してアンケートを実施することとしております。

皆様におかれましては、平素よりこどもたちの近くにいて活動されていることから、こどもたちの現状や、日々感じておられる課題についてお聴きし、条例制定の基礎資料とさせていただきます。お忙しいところ大変恐縮ですが、アンケート調査へのご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和6年9月 富田林市

### ◇ご記入にあたってのお願い

- このアンケートは個人ではなく貴施設・団体としてのご意見を伺うものです。貴施設・団体の代表・長の方など活動全般を管理・把握されている方に回答をお願いします。
- それぞれの設問について、個人を特定できない範囲でできるだけ具体的に回答してください。
- 回答にあたっては、貴施設・団体が日頃、主として活動の対象としている年齢のこどもやその保護者のことについてご回答ください。
- 「こども」の記載について、子どもの権利条約では、「子ども」と表記していますが、こども基本法では「こども」で表記されています。今回の調査では「こども」で表記させていただきます。
- アンケートにご協力いただきました関係団体等の方に今後追加で市の担当によるヒアリング調査をお願いする場合がございます。
- アンケートは10月11日(金)までにご回答ください。

### ■この調査はWebで回答できます。

【WEBの場合】右にある二次元コードまたは下記のURLから専用のページにアクセスしてください。

<https://●●●●●●●●●●●●●●●●>

【メールの場合】Word ファイルに直接入力の上、下記の問い合わせ先へメールでご提出ください。



### ◇調査に関するお問い合わせ先

富田林市 こども未来部 こども政策課 政策係  
TEL：0721-25-1000（内線 291）/FAX：0721-24-8976  
mail：k-seisaku@city.tondabayashi.lg.jp

はじめに、貴施設・団体について教えてください。

施設・団体名			
記入者氏名		役職（経験年数）	
活動・事業の主な内容			
問い合わせ先	住所： 電話： mail：		

## 1 こどもの状況について

問1 貴施設・団体のこどもについて、日頃の活動を通じて、こどもの状況で何か気になっていることがあればお教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1 家族との関係性について	7 貧困について
2 虐待について	8 障がいのあるこどもについて
3 学校での生活について	9 外国につながるこどもについて
4 ひきこもりや不登校について	10 こどもへ性暴力・性犯罪について
5 居場所について	11 その他（ ）
6 ヤングケアラーについて	12 特に気になることはない

（自由記載欄）上記で回答した選択肢について、具体例や問題とを感じる点などについて記入してください。

問1の番号	内容

※気になる点が多い場合は欄を増やして、ご記入ください。

## 2 こどもに対する支援の状況・課題について

問2 貴施設・団体では、こどもやその家庭に対して、具体的にどのような支援を行っていますか。

問3 貴施設・団体では、こどもやその家庭に対するアプローチについて、工夫されている点がありますか。

問4 他施設・団体や市（教育や福祉等）との連携・交流において、どのような課題がありますか。また、連携・交流したいと考えている機関などがありますか。

### 3 こどもの権利について

問5 貴施設・団体では普段こどもと関わったり、支援したりするときに、「こどもの権利」を意識していますか。

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 1. 意識している（問6へ）   | 3. あまり意識していない（問7へ） |
| 2. 少し意識している（問6へ） | 4. 意識していない（問7へ）    |

問6 貴施設・団体が運営にあたり意識している「こどもの権利」を教えてください。（あてはまるすべてに○）

1. どんな理由でも差別されないこと（差別の禁止）
2. 悪口を言われたり、仲間はずれにされたりしないこと（いじめを含む暴力や差別の禁止）
3. 命が守られ、成長できること（生存・発達の権利）
4. こどもにとって、一番よいことは何かを考えてくれること（こどもの最善の利益の追求）
5. 自分の意見を自由に言えること、大人に意見をきいてもらえること（こどもの意見の尊重）
6. たたかれたり、ひどい目にあわされたりしないこと（暴力からの保護）
7. 心や体が十分に成長する教育を受けること（教育を受ける権利）
8. 休んだり、遊んだりすること（休む・遊ぶ権利）
9. 自由に考え、思い、選ぶこと（思想・良心の自由）
10. 多くの家事をさせられたり、体についていやなことをされたりするなど、人から利用されないこと（あらゆる搾取からの保護）
11. こどもの権利について学べること（こどもの権利を知る権利）
12. その他（ ）
13. 特になし

問7 貴施設・団体では、こどもの権利に関係する研修等の取り組みを実施していますか。実施している場合は、内容・対象・頻度・課題について教えてください。

- |                          |              |
|--------------------------|--------------|
| 1. 取り組んでいる               | 3. 取り組む予定はない |
| 2. まだ取り組んでいないがこれから取り組みたい | 4. その他       |

**問8 貴施設・団体では、こどもの意見表明権※と関係するような取組をされていますか？ありましたら、その内容についてお聞かせください。**

※こどもの意見表明権…こどもは自分に関することについて、自由に意見を表明することができ、おとなはそれを尊重することが求められるという考えです。こども基本法の基本理念の1つであり、国や自治体がこども施策の策定・実施・評価する際、こどもの意見を反映させることが義務づけられています。

1. 取り組んでいる

2. まだ取り組んでいないがこれから取り組みたい
3. 取り組む予定はない

4. その他

**問9 貴施設・団体では、「こどものセーフガーディング」（たとえば、団体内における大人からこどもへの人権侵害の予防・対応策として、ガイドラインの策定、相談・連絡先の指定とこどもたちへの伝達、ボランティアスタッフへの研修・注意喚起等）について取り組んでいますか？**

1. 取り組んでいる

2. まだ取り組んでいないがこれから取り組みたい
3. 取り組む予定はない

4. その他

問 10 市が、こどもの権利に関する条例を制定し、こどもの参加を促進したり、こども施策の充実をはかったりすることに関して、期待することは何ですか？（自由記述）

問 11 「（仮称）富田林市こどもの権利条例」全般についての御意見をご記入ください。（自由記述）

問 12 最後に、アンケートにご協力いただきました関係団体等の方に、アンケートの内容をもとに、今後追加で市の担当によるヒアリング調査をお願いする場合がございます。調査にご協力いただくことはできますか。手法としては対面でのヒアリングまたはグループインタビュー、Zoom などを活用した調査を予定しています。  
なお、貴施設・団体にヒアリング調査を実施する場合、改めて本市よりご連絡させていただきます。

- 
- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 1. いずれも対応可能         | 4. Zoom のみ対応可能           |
| 2. 対面のみ対応可能         | 5. その他の手法であれば対応可能<br>( ) |
| 3. グループインタビューのみ対応可能 | 6. いずれも対応は困難             |

調査は以上で終了です。

ご協力いただきまして、ありがとうございました。